

瑞穂市

男女共同参画・まちづくりに関する調査
調査結果報告書

未定稿

平成 31 年●月

瑞 穂 市

目 次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査対象	1
3 調査期間	1
4 調査方法	1
5 回収状況	1
6 調査結果の表示方法	1
II 調査結果	2
1 市民	2
(1) 回答者属性	2
(2) 男女平等に関する意識について	7
(3) 家庭生活・結婚・家庭観について	27
(4) 就労・働き方について	44
(5) ドメスティック・バイオレンス（DV：配偶者・パートナーからの暴力）など、人権への配慮について	54
(6) 社会参画について	73
(7) 市の男女共同参画社会づくりの推進施策について	82
2 事業所	84
(1) 事業所の概要について	84
(2) 男女共同参画社会について	89
(3) 育児・介護等の両立支援について	92
(4) 女性従業員の就労について	99
(5) ワーク・ライフ・バランスについて	103
(6) 男女がそれぞれの能力を発揮できる職場づくりについて	107
(7) セクハラ対策について	110

I 調査の概要

1 調査の目的

「瑞穂市第二次男女共同参画基本計画」の策定にあたり、瑞穂市における社会参加への現状ならびに社会活動に関する参画の機会に対するニーズ、男女平等ならびに女性の人権に対する意識等について把握し、計画策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

2 調査対象

市民：瑞穂市在住の満 18 歳以上 70 歳未満の方を無作為抽出

事業所：瑞穂市商工会に所属する事業所

3 調査期間

市民：平成 30 年 1 月 15 日から平成 30 年 1 月 31 日

事業所：平成 30 年●月●日から平成 30 年 12 月 26 日

4 調査方法

郵送による配布・回収

5 回収状況

	配 布 数	有効回答数	有効回答率
市民	2,000 通	643 通	32.2%
事業所	850 通	101 通	11.9%

6 調査結果の表示方法

- 回答は各質問の回答者数 (N) を基数とした百分率 (%) で示しております。また、小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0% にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0% を超える場合があります。
- クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことと、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- 調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）

II 調査結果

1 市民

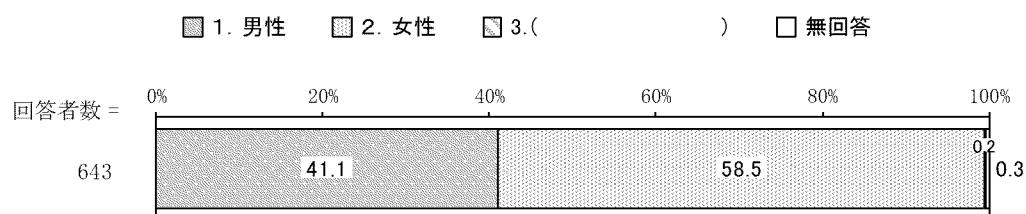
(1) 回答者属性

調査を統計的に分析するために、あなたご自身のことについておたずねします。

該当する番号に○を付けてください。

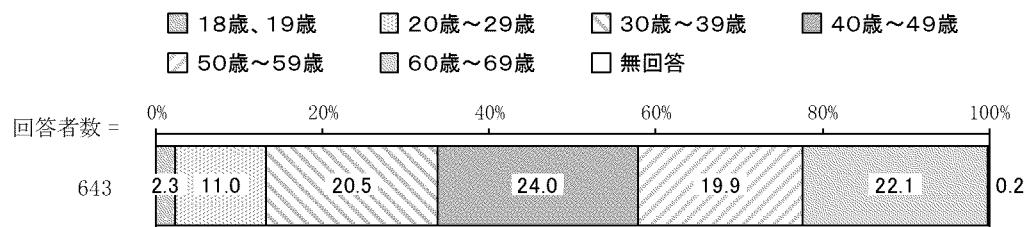
① あなたの性別は、(ご自身が自認する性でお答えください)

「2. 女性」の割合が 58.5%と最も高く、次いで「1. 男性」の割合が 41.1%となっています。



② あなたの年齢は、(平成31年1月7日現在の満年齢でお答えください。)

「40歳～49歳」の割合が 24.0%と最も高く、次いで「60歳～69歳」の割合が 22.1%、「30歳～39歳」の割合が 20.5%となっています。

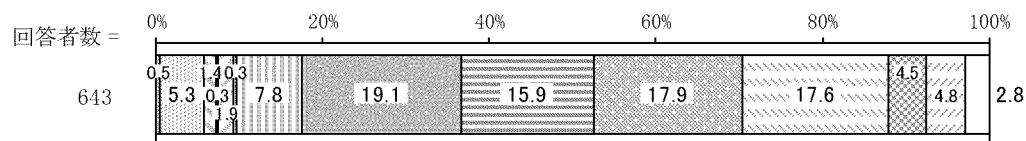


- ③ あなたの職業は、次のどれにあたりますか。
 (1~13のうち1つに○を付けてください。)

※出産休暇や育児休業中の方も、働いているものとお考えください。

「専門技術職」の割合が19.1%と最も高く、次いで「労務職」の割合が17.9%、「主婦・主夫」の割合が17.6%となっています。

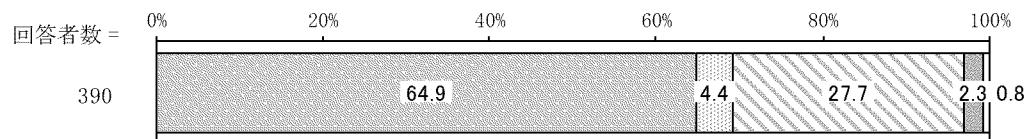
- 農・林・漁業
- 商工・サービス業(各種卸・小売店、飲食店等サービス業)
- 自由業(開業医、弁護士等)
- 農・林・漁業
- 商工・サービス業(各種卸・小売店、飲食店等サービス業)
- 自由業(開業医、弁護士等)
- 管理職
- 専門技術職
- 事務職
- 労務職
- 主婦・主夫
- 学生
- その他の無職
- 無回答



- ④ 7~10にあたる場合は、下の欄の1~4のうち1つに○を付けてください。

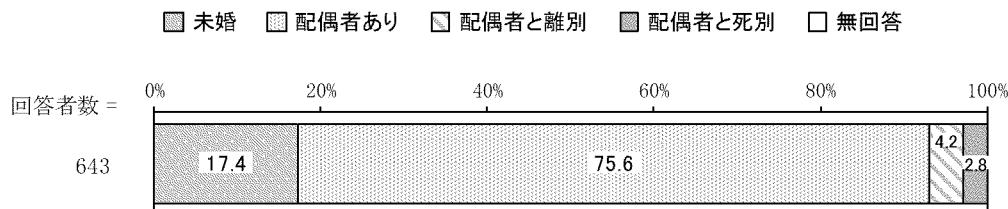
「正規雇用者」の割合が64.9%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」の割合が27.7%となっています。

- 正規雇用者
- パート・アルバイト
- 労働者派遣・事業所の派遣社員
- その他
- 無回答



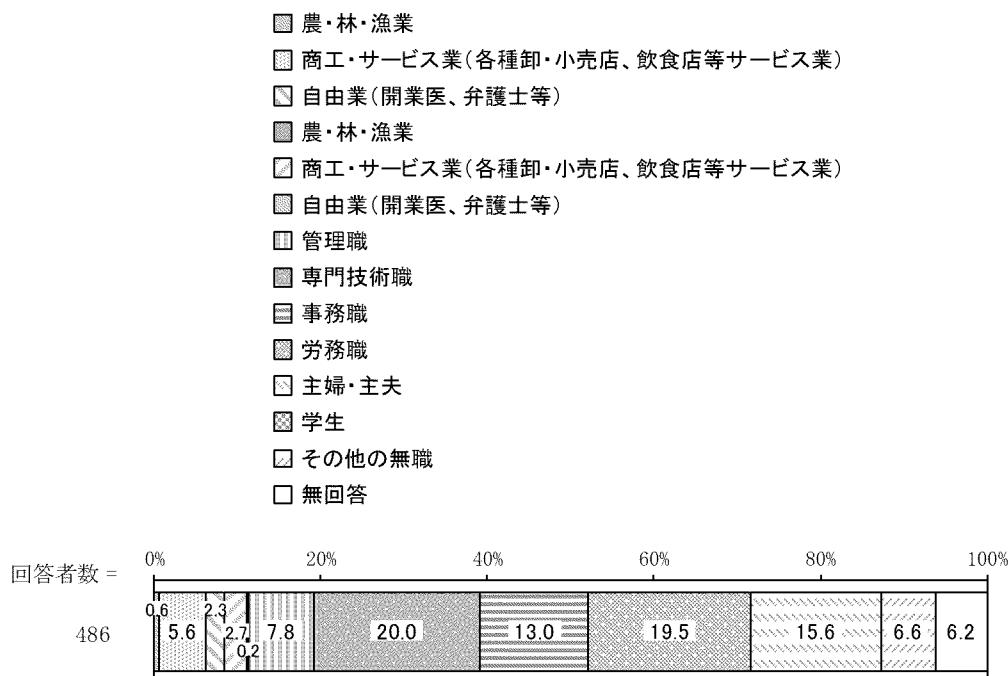
- ⑤ あなたには配偶者（婚姻届を出していない事実婚を含む）がいますか。
 （1～4のうち1つに○を付けてください。）

「配偶者あり」の割合が75.6%と最も高く、次いで「未婚」の割合が17.4%となっています。



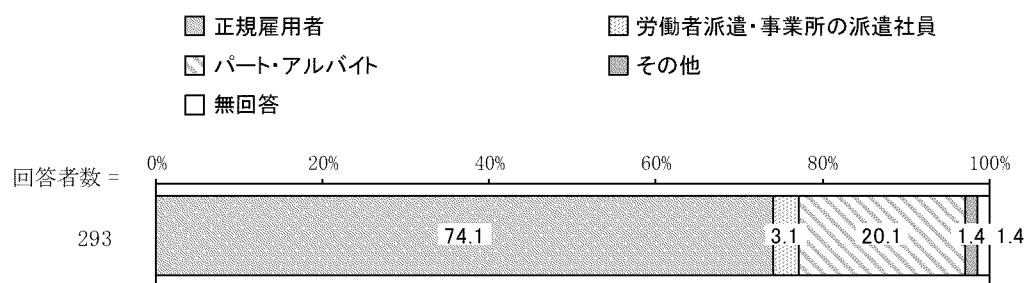
- ⑥ 次の⑥は、⑤で「2. 配偶者あり」に○を付けた方のみお答えください。
 あなたの配偶者の職業は、次のどれにあたりますか。
 （1～13のうち1つに○を付けてください。）
 ※配偶者が出産休暇や育児休業中の方も、働いているものとお考えください。

「専門技術職」の割合が20.0%と最も高く、次いで「労務職」の割合が19.5%、「主婦・主夫」の割合が15.6%となっています。



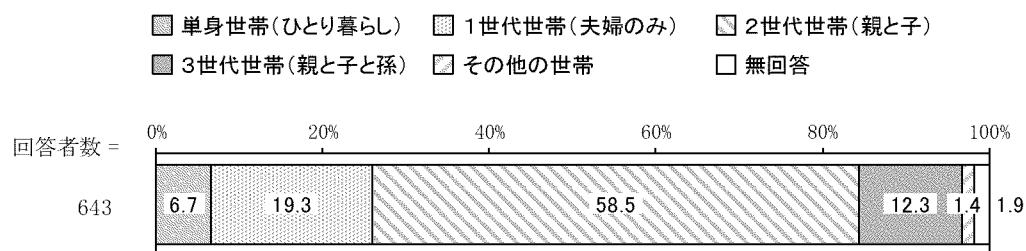
⑦ 7～10にあたる場合は、右の欄の1～4のうち1つに○を付けてください。

「正規雇用者」の割合が74.1%と最も高く、次いで「パート・アルバイト」の割合が20.1%となっています。



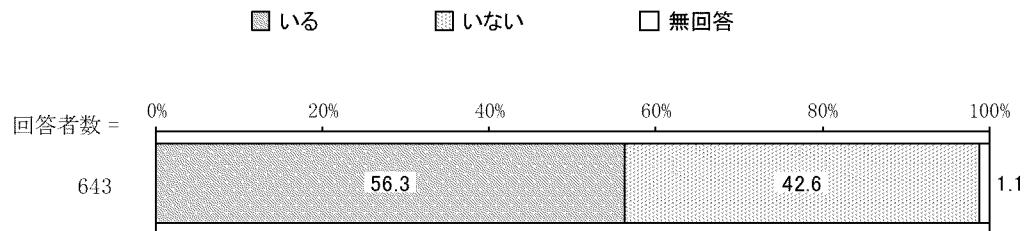
⑧ あなたの家族構成は、

「2世代世帯（親と子）」の割合が58.5%と最も高く、次いで「1世代世帯（夫婦のみ）」の割合が19.3%、「3世代世帯（親と子と孫）」の割合が12.3%となっています。



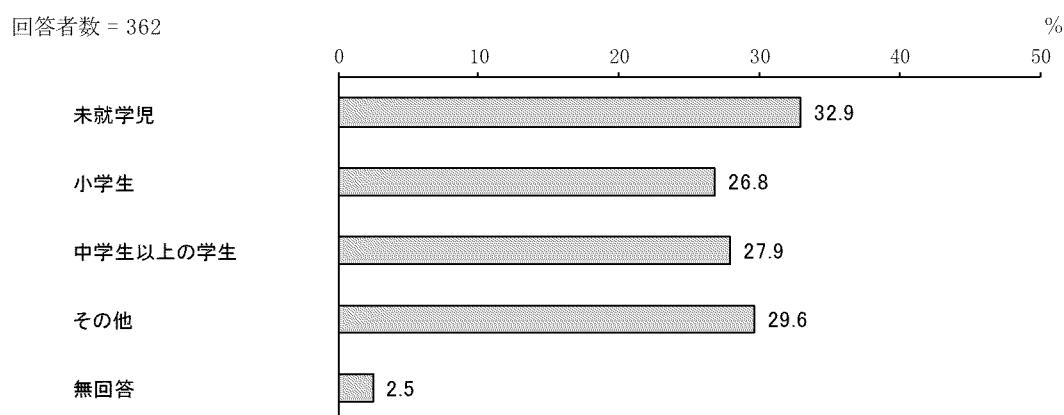
⑨ あなたには、同居しているお子さんがいますか。

「いる」の割合が56.3%、「いない」の割合が42.6%となっています。



- ⑩ ⑨で「1. いる」に○を付けた方のみお答えください。
 あなたのお子さんは次のどれにあたりますか。該当する番号すべてに○を付けてください。

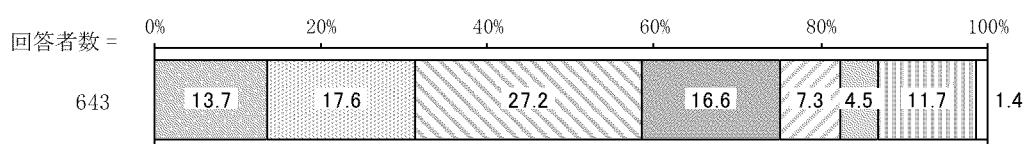
「未就学児」の割合が32.9%と最も高く、次いで「中学生以上の学生」の割合が27.9%、「小学生」の割合が26.8%となっています。



- ⑪ あなたのお住まいの地域は、

「穂積地域（別府・穂積・稻里）」の割合が27.2%と最も高く、次いで「本田地域（本田・只越）」の割合が17.6%、「牛牧地域（十九条・牛牧・野田新田・野白新田・宝江・祖父江・犀川）」の割合が16.6%となっています。

- 生津地域(馬場・生津)
- 本田地域(本田・只越)
- 穂積地域(別府・穂積・稻里)
- 牛牧地域(十九条・牛牧・野田新田・野白新田・宝江・祖父江・犀川)
- 西地域(七崎・居倉・森・田之上・唐栗・宮田・大月)
- 中地域(重里・美江寺・十七条・十八条)
- 南地域(古橋・横屋・中宮・呂久)
- 無回答

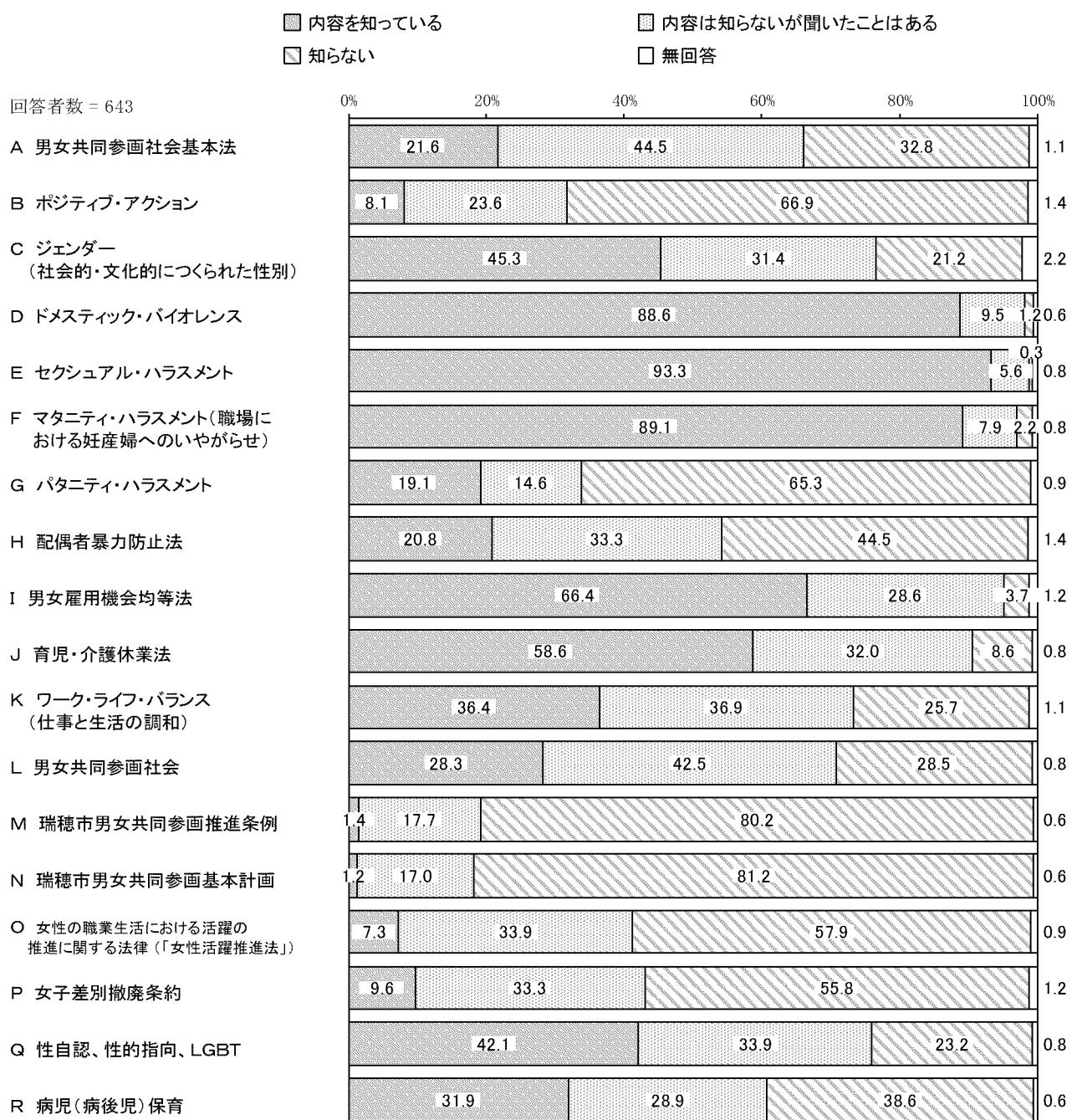


(2) 男女平等に関する意識について

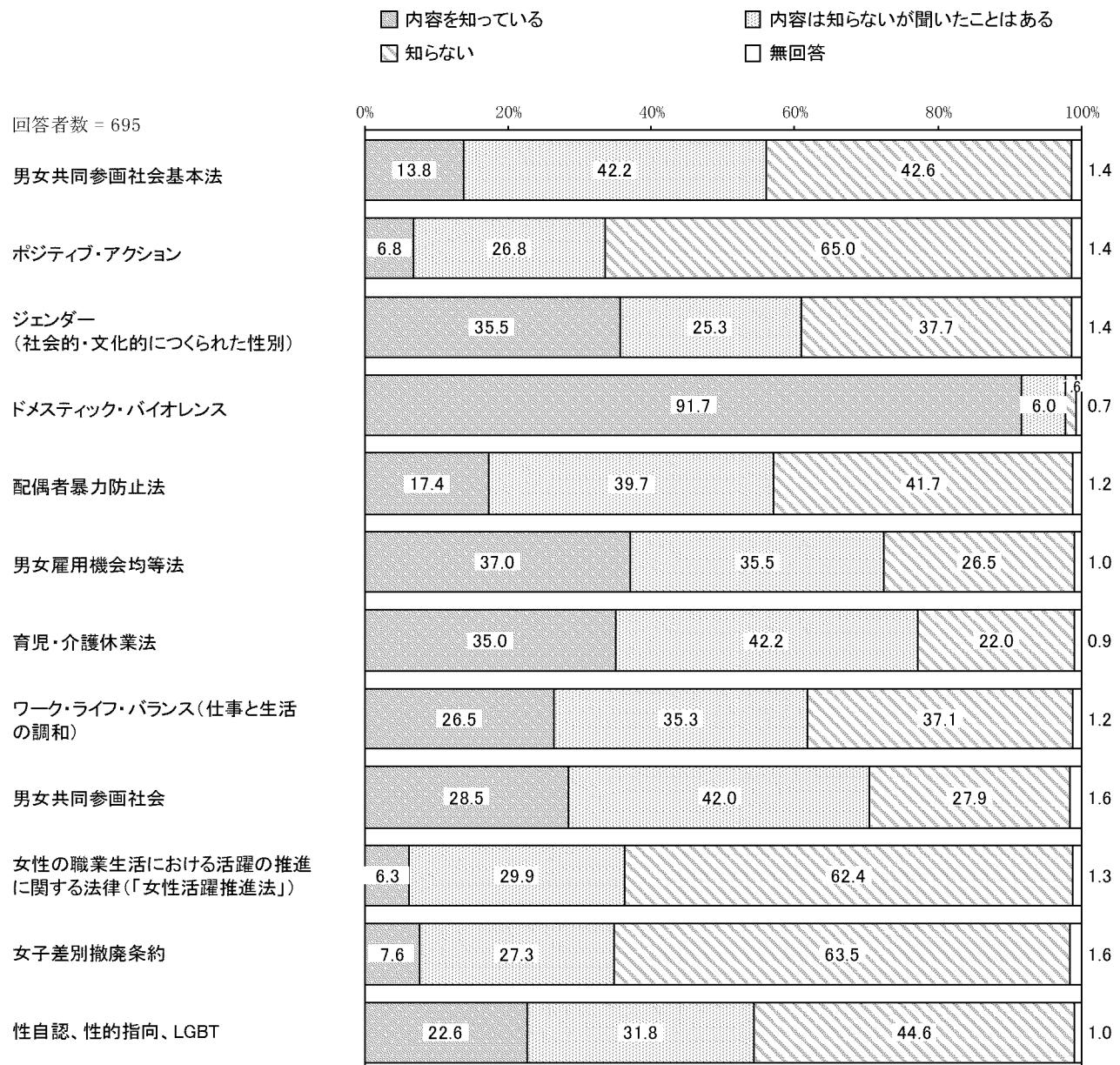
問1 次にあげるAからRまでの言葉について、それぞれ該当する番号（1～3）1つに○を付けてください。
 (当アンケートを受け取る前の状況についてお答えください。)

『E セクシュアル・ハラスメント』で「内容を知っている」の割合が高くなっています。また、『M 瑞穂市男女共同参画推進条例』『N 瑞穂市男女共同参画基本計画』で「知らない」の割合が高くなっています。

岐阜県と比較すると、『男女雇用機会均等法』で「内容を知っている」の割合が高くなっています。また、『男女雇用機会均等法』『性自認、性的指向、LGBT』で「知らない」の割合が低くなっています。



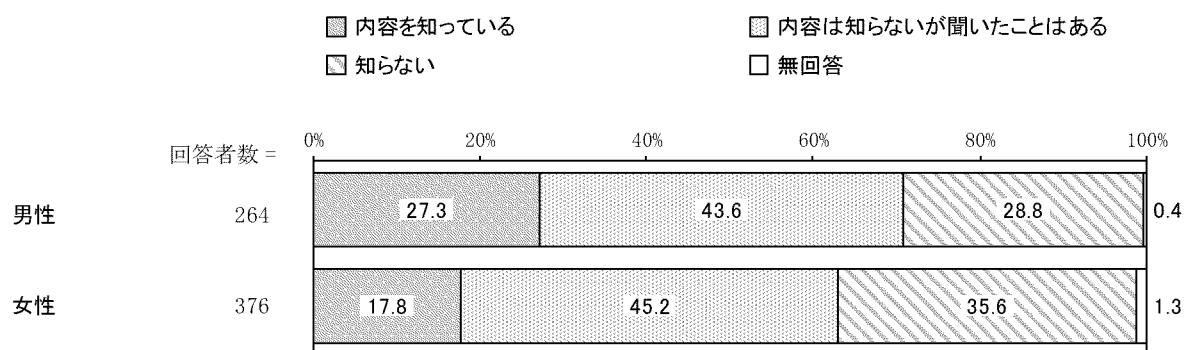
【岐阜県】



A 男女共同参画社会基本法

【性別】

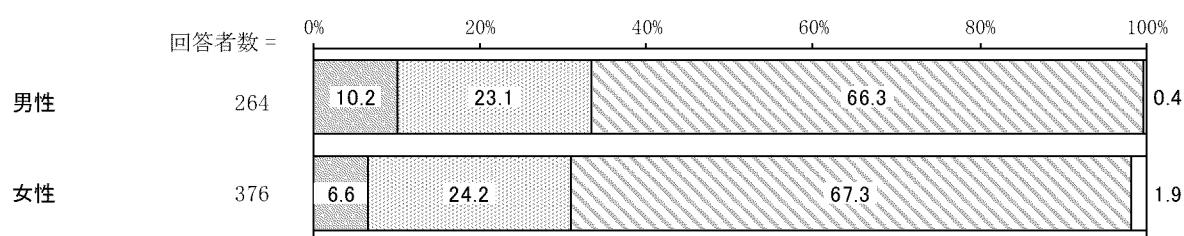
性別でみると、女性に比べ、男性で「内容を知っている」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「知らない」の割合が高くなっています。



B ポジティブ・アクション

【性別】

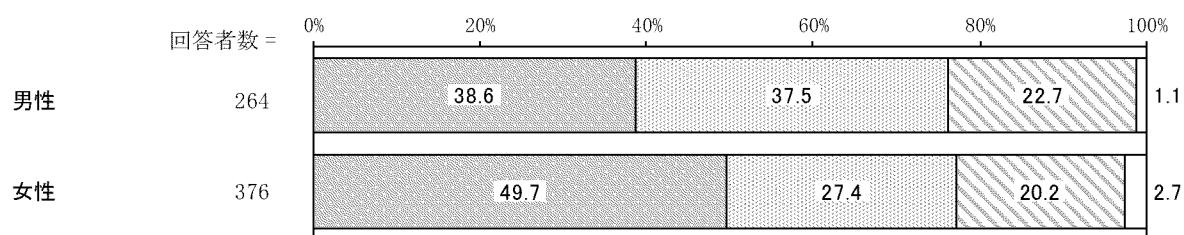
性別でみると、大きな差異はみられません。



C ジェンダー（社会的・文化的につくられた性別）

【性別】

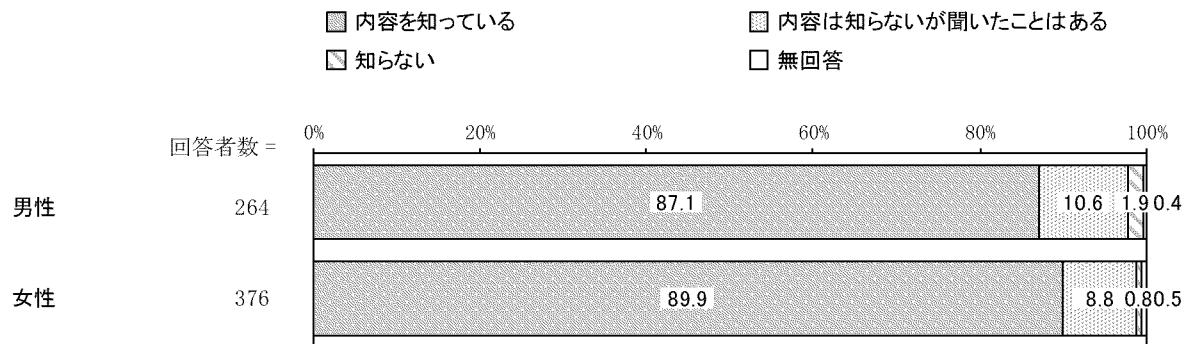
性別でみると、女性に比べ、男性で「内容は知らないが聞いたことはある」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「内容を知っている」の割合が高くなっています。



D ドメスティック・バイオレンス

【性別】

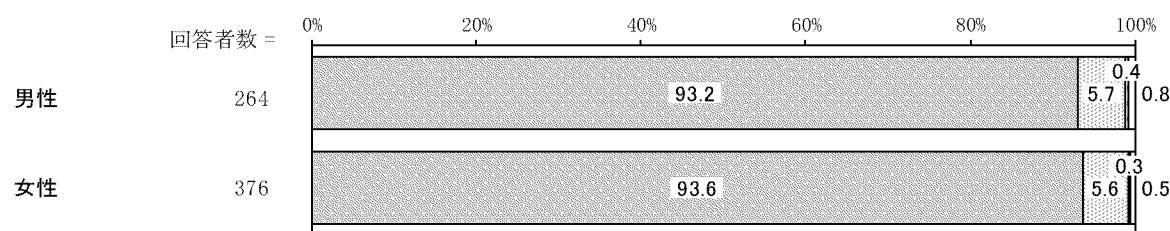
性別でみると、大きな差異はみられません。



E セクシュアル・ハラスメント

【性別】

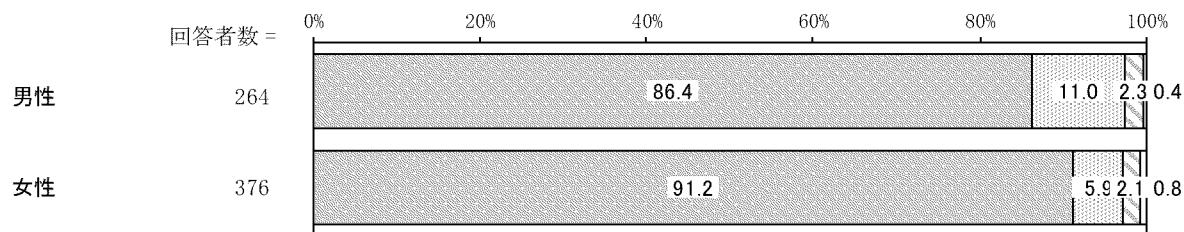
性別でみると、大きな差異はみられません。



F マタニティ・ハラスメント（職場における妊娠婦へのいやがらせ）

【性別】

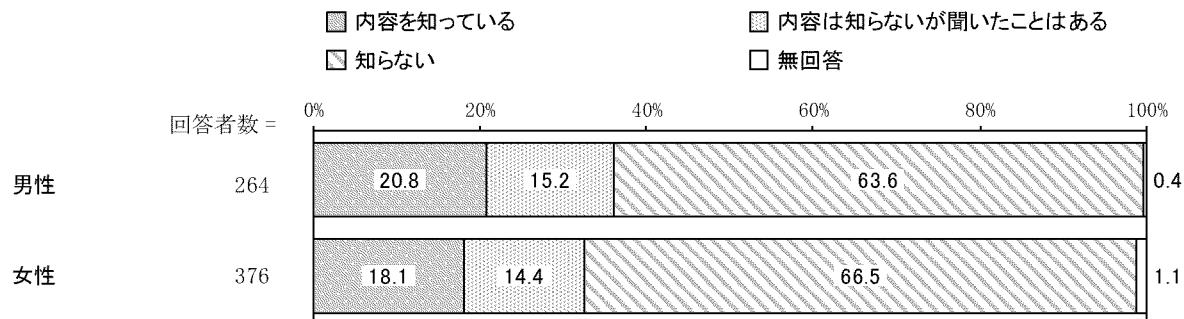
性別でみると、女性に比べ、男性で「内容は知らないが聞いたことはある」の割合が高くなっています。



G パタニティ・ハラスメント

【性別】

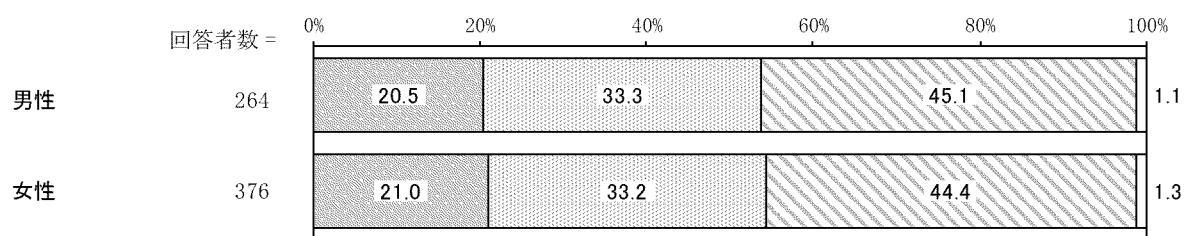
性別でみると、大きな差異はみられません。



H 配偶者暴力防止法

【性別】

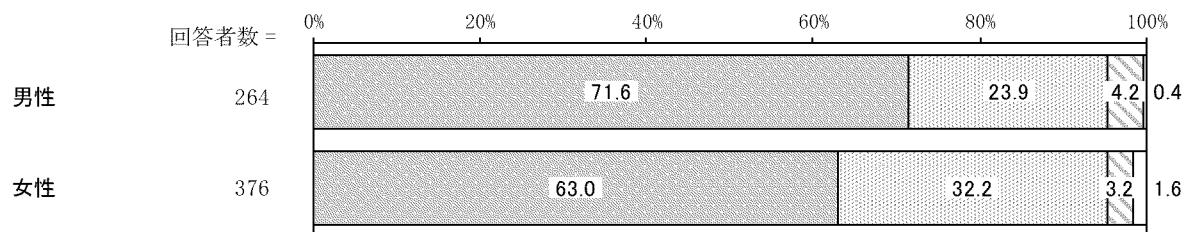
性別でみると、大きな差異はみられません。



I 男女雇用機会均等法

【性別】

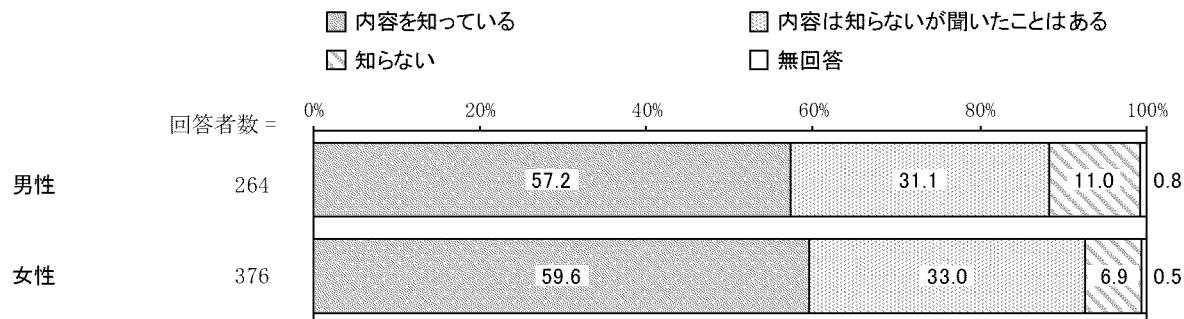
性別でみると、女性に比べ、男性で「内容を知っている」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「内容は知らないが聞いたことはある」の割合が高くなっています。



J 育児・介護休業法

【性別】

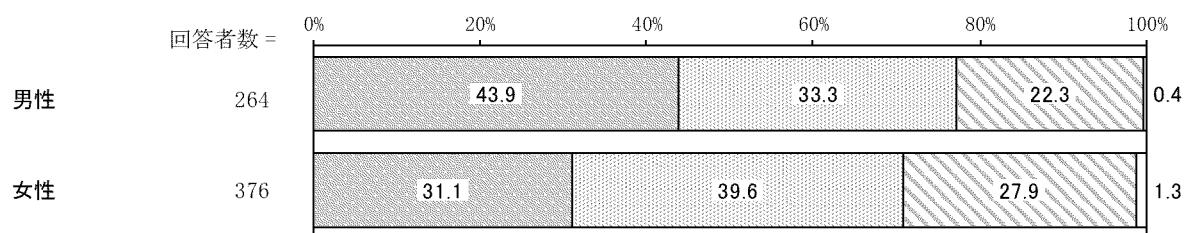
性別でみると、大きな差異はみられません。



K ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）

【性別】

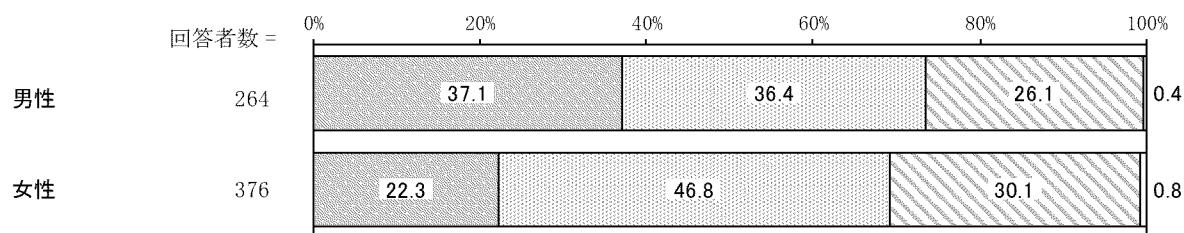
性別でみると、女性に比べ、男性で「内容を知っている」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「内容は知らないが聞いたことはある」「知らない」の割合が高くなっています。



L 男女共同参画社会

【性別】

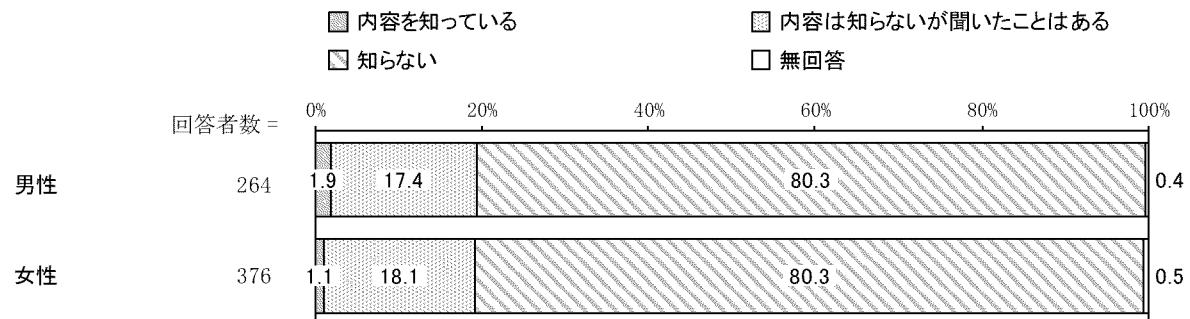
性別でみると、女性に比べ、男性で「内容を知っている」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「内容は知らないが聞いたことはある」の割合が高くなっています。



M 瑞穂市男女共同参画推進条例

【性別】

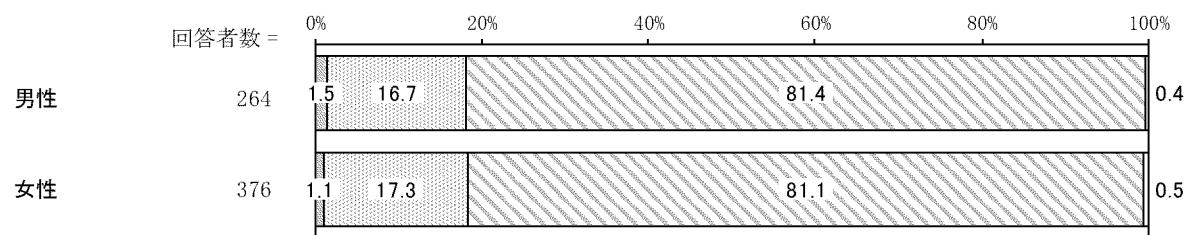
性別でみると、大きな差異はみられません。



N 瑞穂市男女共同参画基本計画

【性別】

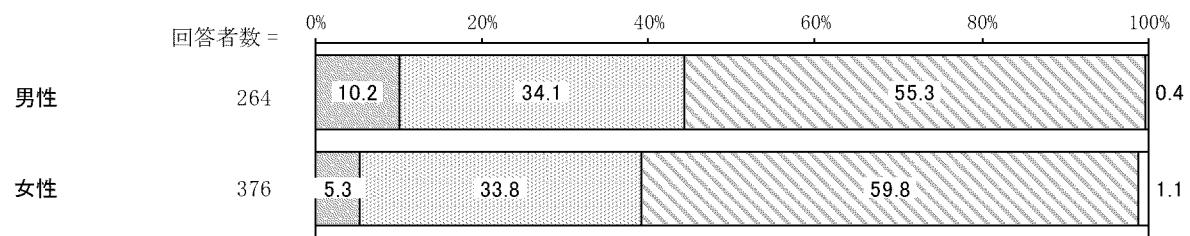
性別でみると、大きな差異はみられません。



O 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（「女性活躍推進法」）

【性別】

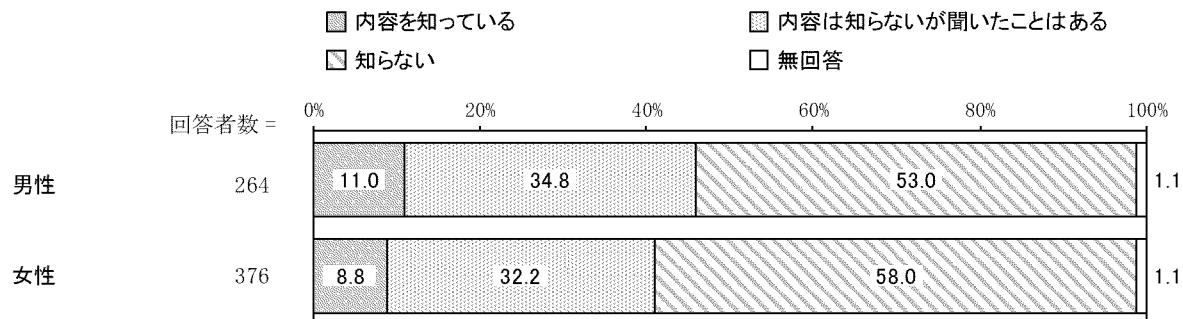
性別でみると、大きな差異はみられません。



P 女子差別撤廃条約

【性別】

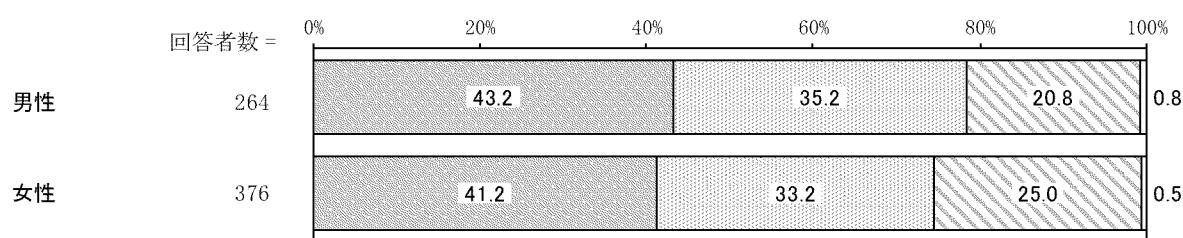
性別でみると、男性に比べ、女性で「知らない」の割合が高くなっています。



Q 性自認、性的指向、L G B T

【性別】

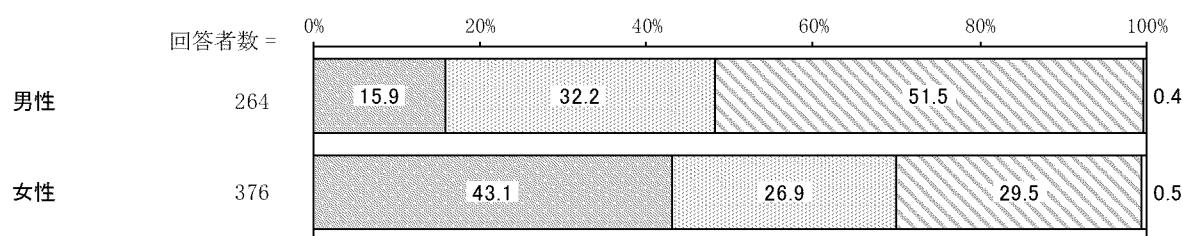
性別でみると、大きな差異はみられません。



R 病児（病後児）保育

【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「内容は知らないが聞いたことはある」「知らない」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「内容を知っている」の割合が高くなっています。

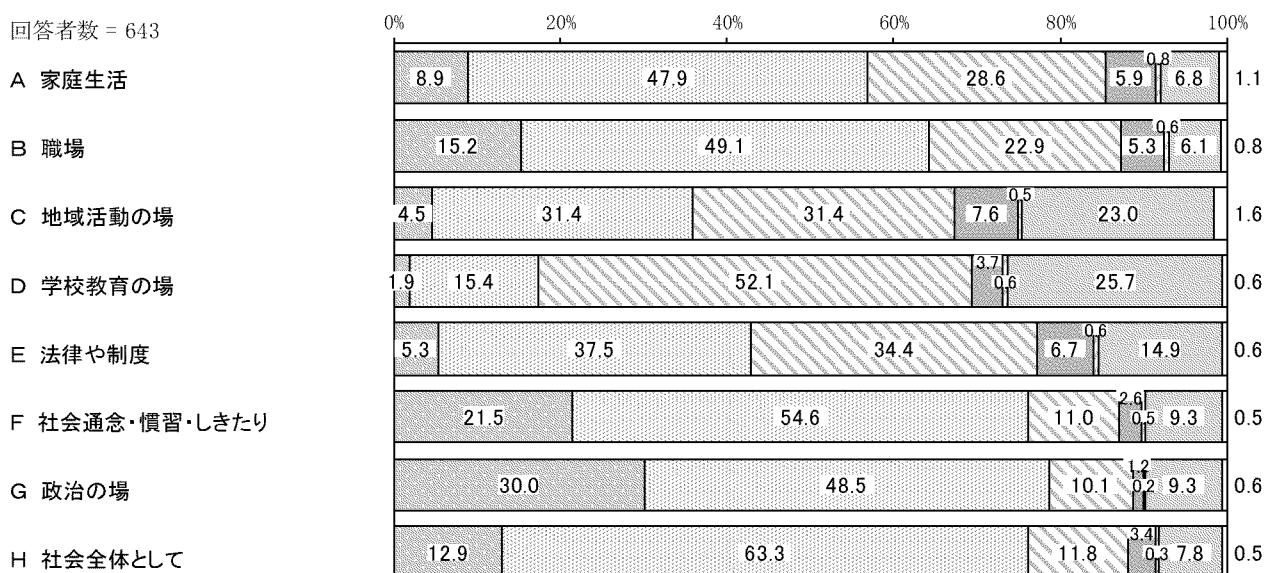


問2 次にあげる8つの分野で、男女の地位は平等になっていると思いますか。AからHまで、それぞれ該当する番号（1～6）1つに○を付けてください。

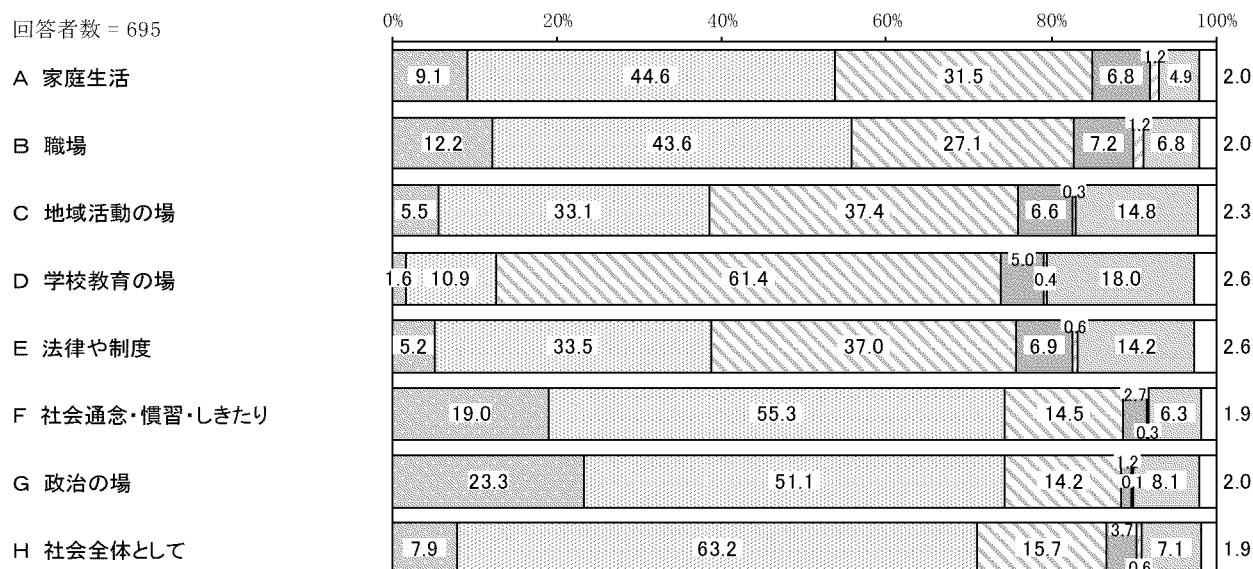
『F 社会通念・慣習・しきたり』『G 政治の場』『H 社会全体として』で「男性の方が非常に優遇されている」と「どちらかといえば男性の方が優遇されている」をあわせた“男性優遇”的割合が高くなっています。また、『D 学校教育の場』で「平等である」の割合が高くなっています。

岐阜県と比較すると、『B 職場』で“男性優遇”的割合が高くなっています。また、『D 学校教育の場』で「平等である」の割合が高くなっています。

- 男性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等である
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答



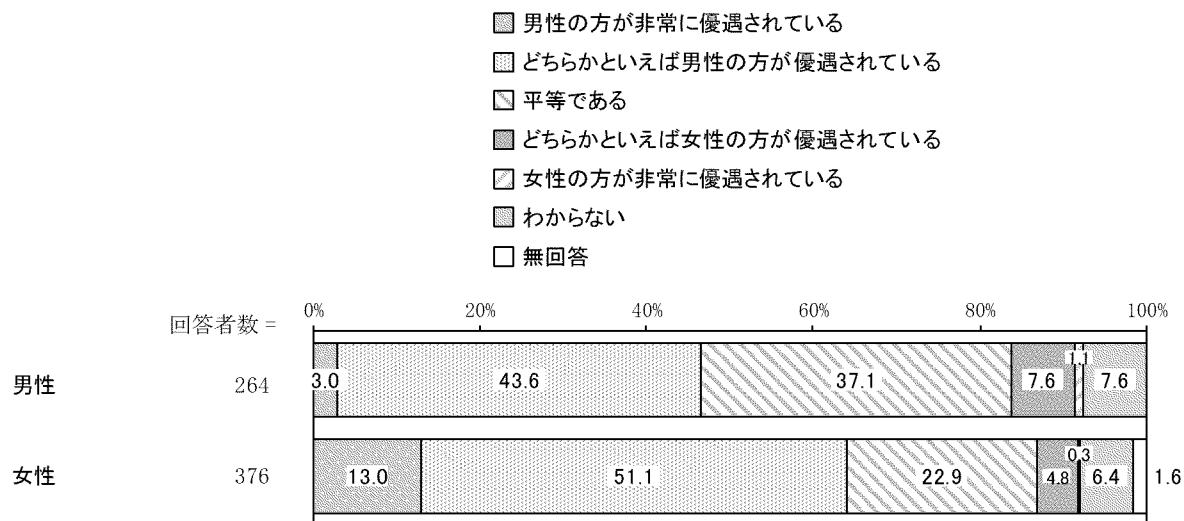
【岐阜県】



A 家庭生活

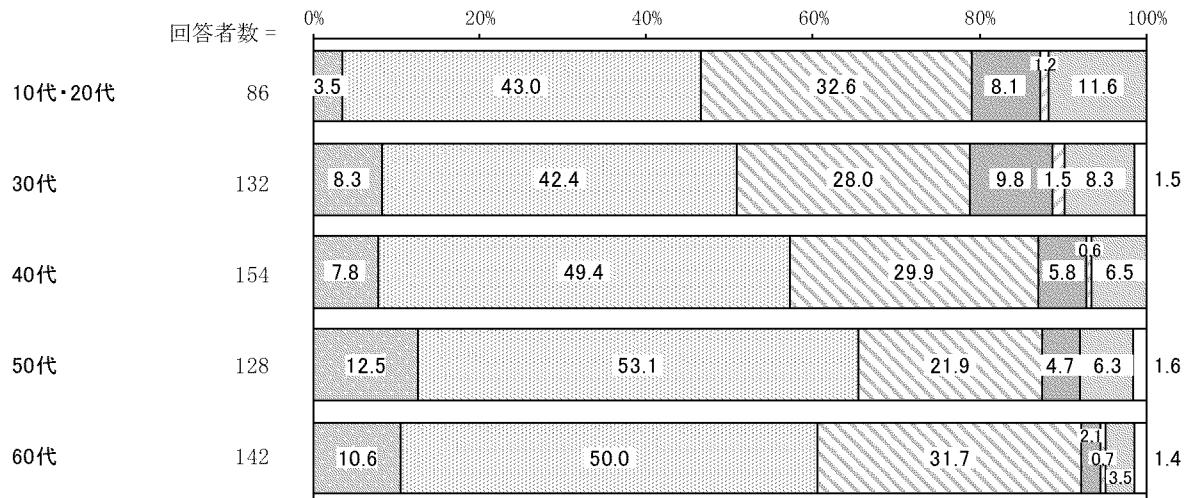
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「平等である」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で“男性優遇”の割合が高くなっています。



【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、50代で“男性優遇”的割合が高くなっています。

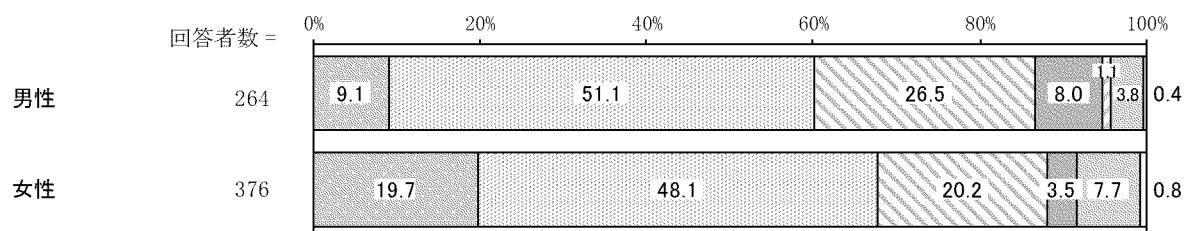


B 職場

【性別】

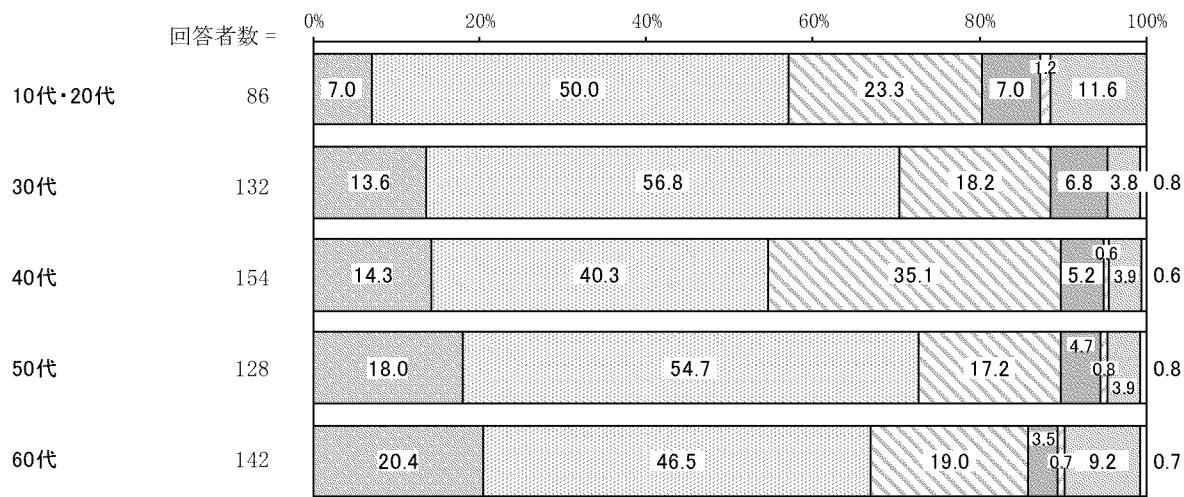
性別でみると、女性に比べ、男性で「平等である」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で“男性優遇”の割合が高くなっています。

- 男性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等である
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答



【年齢別】

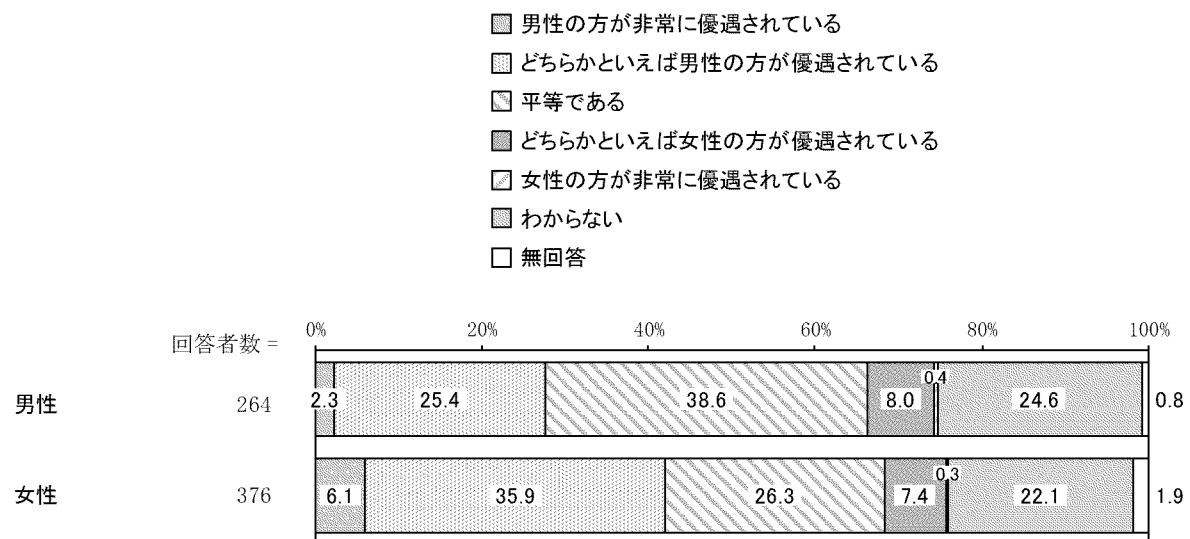
年齢別でみると、他に比べ、30代、50代で“男性優遇”的割合が高くなっています。



C 地域活動の場

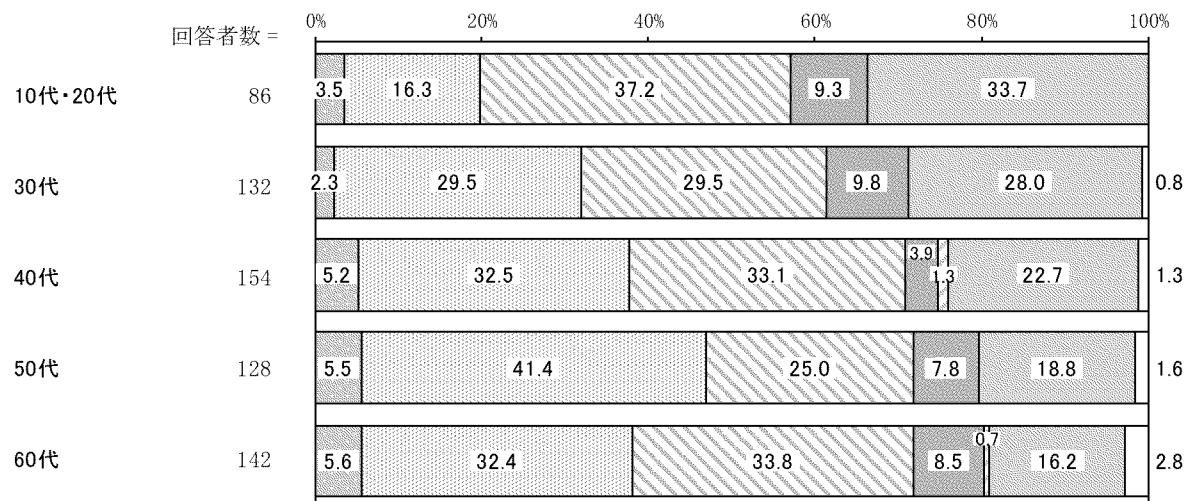
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「平等である」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で“男性優遇”の割合が高くなっています。



【年齢別】

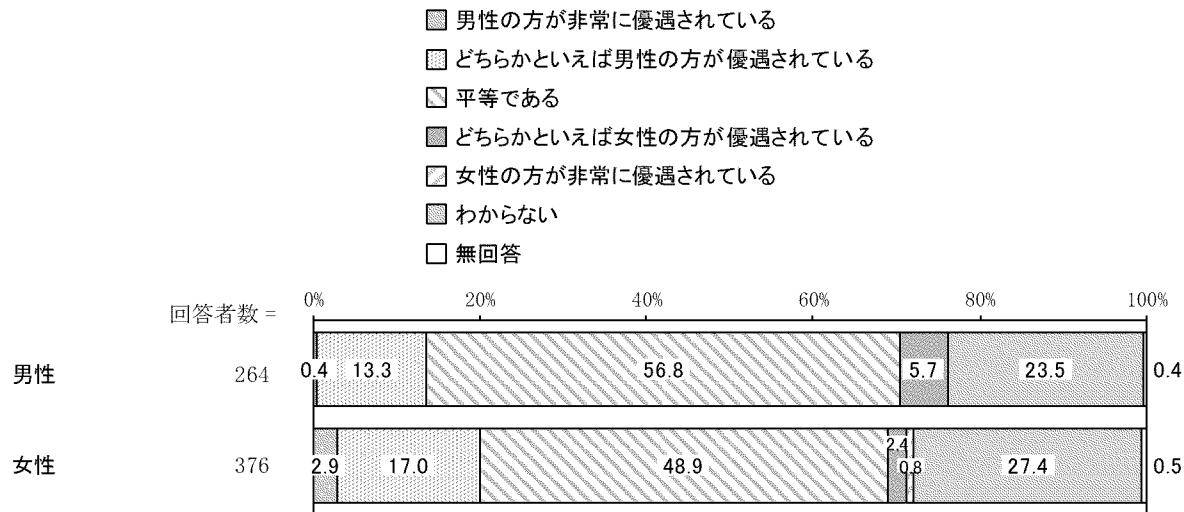
年齢別でみると、他に比べ、50代で“男性優遇”的割合が高くなっています。



D 学校教育の場

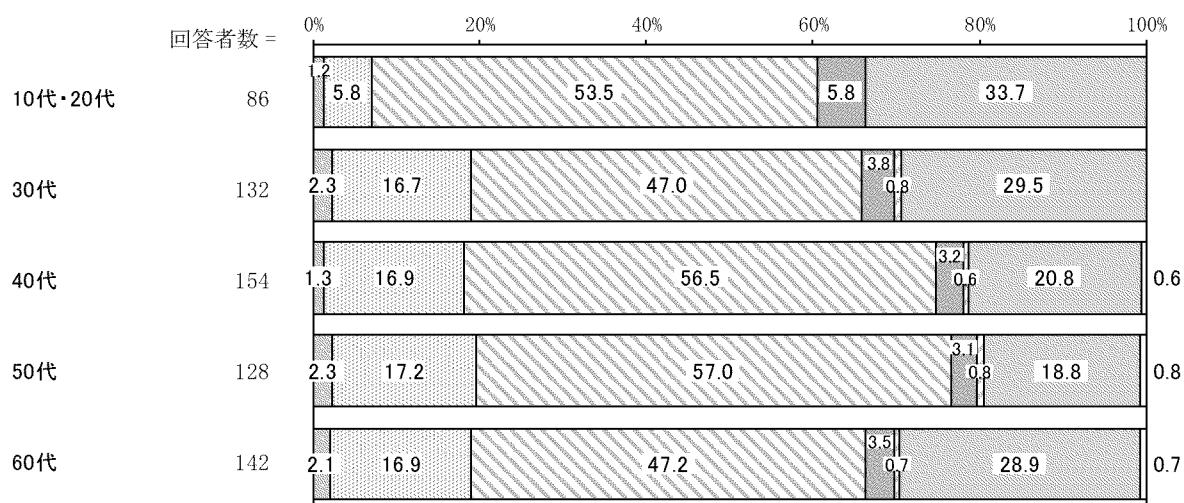
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「平等である」の割合が高くなっています。



【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、10代・20代、40代、50代で「平等である」の割合が高くなっています。

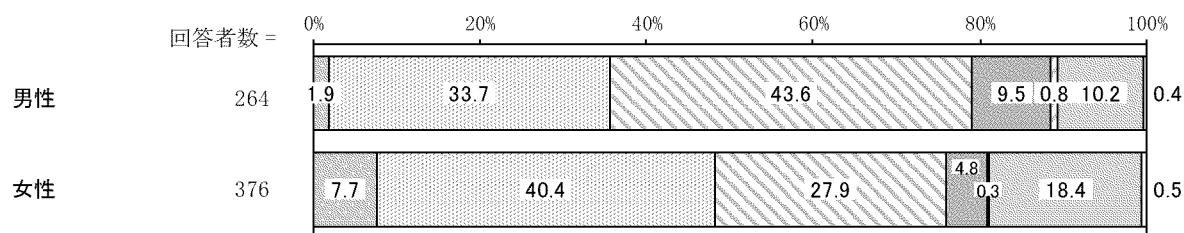


E 法律や制度

【性別】

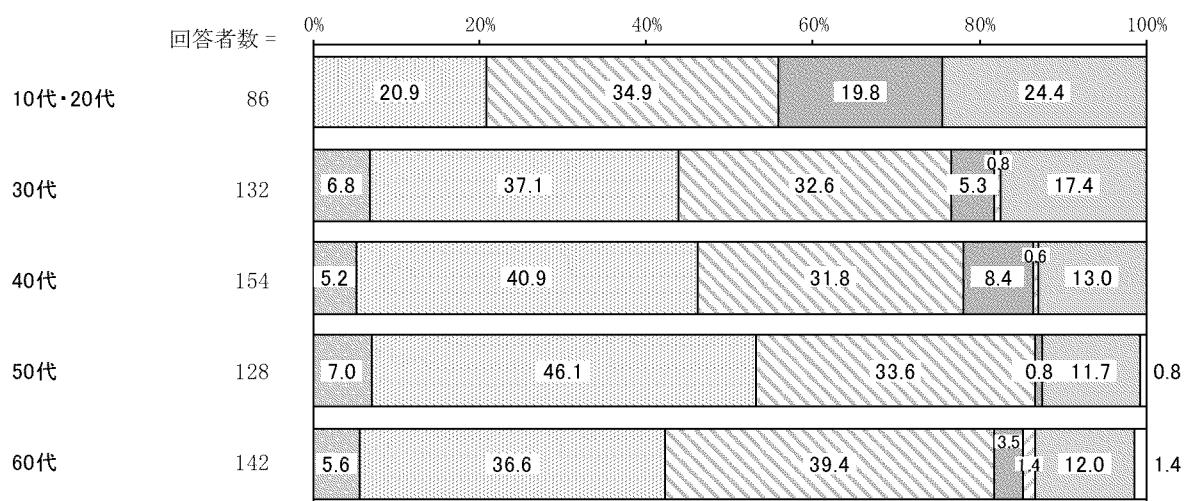
性別でみると、女性に比べ、男性で「平等である」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で“男性優遇”の割合が高くなっています。

- 男性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等である
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答



【年齢別】

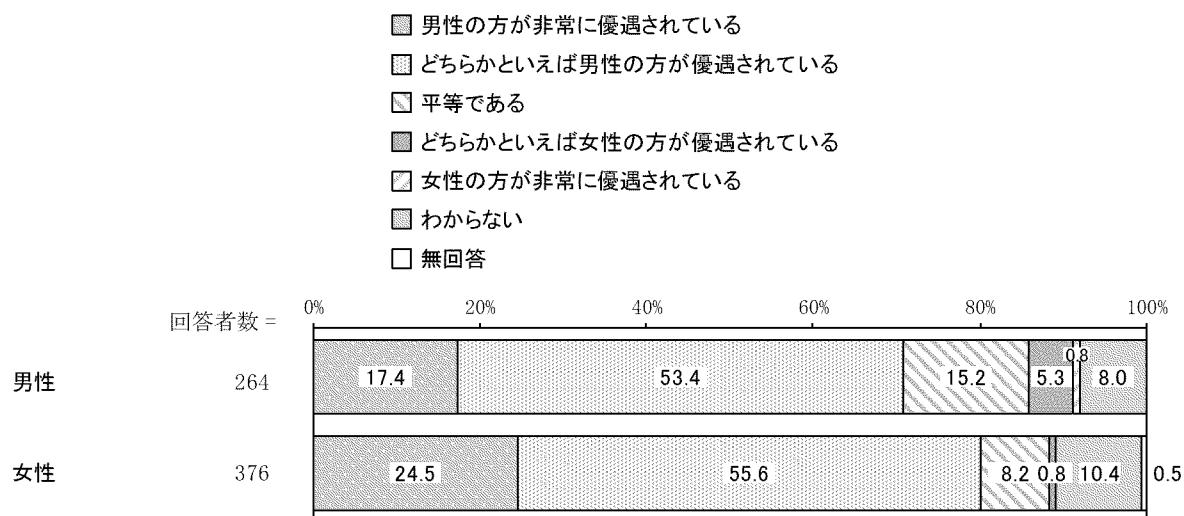
年齢別でみると、他に比べ、50代で“男性優遇”的割合が高くなっています。



F 社会通念・慣習・しきたり

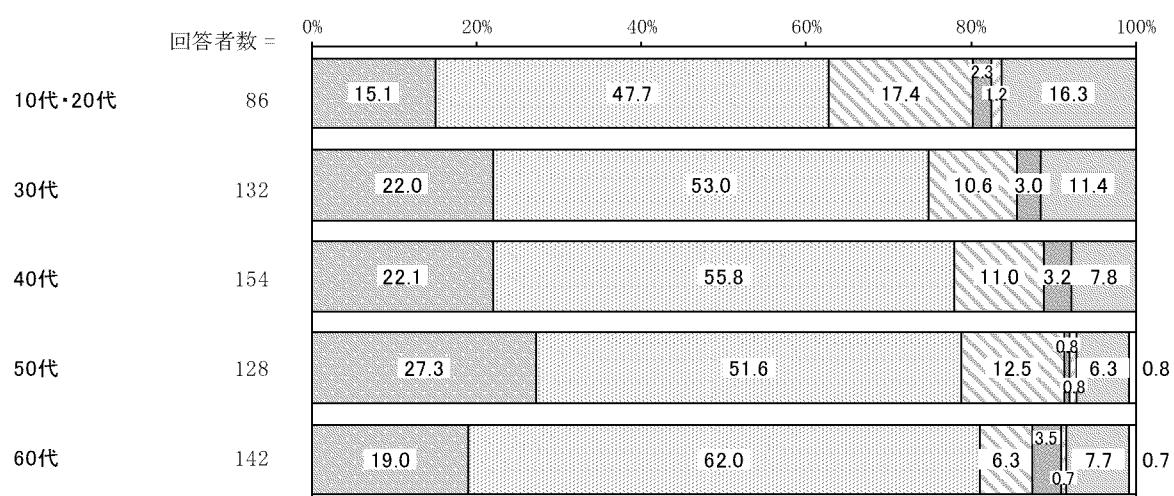
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「平等である」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で“男性優遇”の割合が高くなっています。



【年齢別】

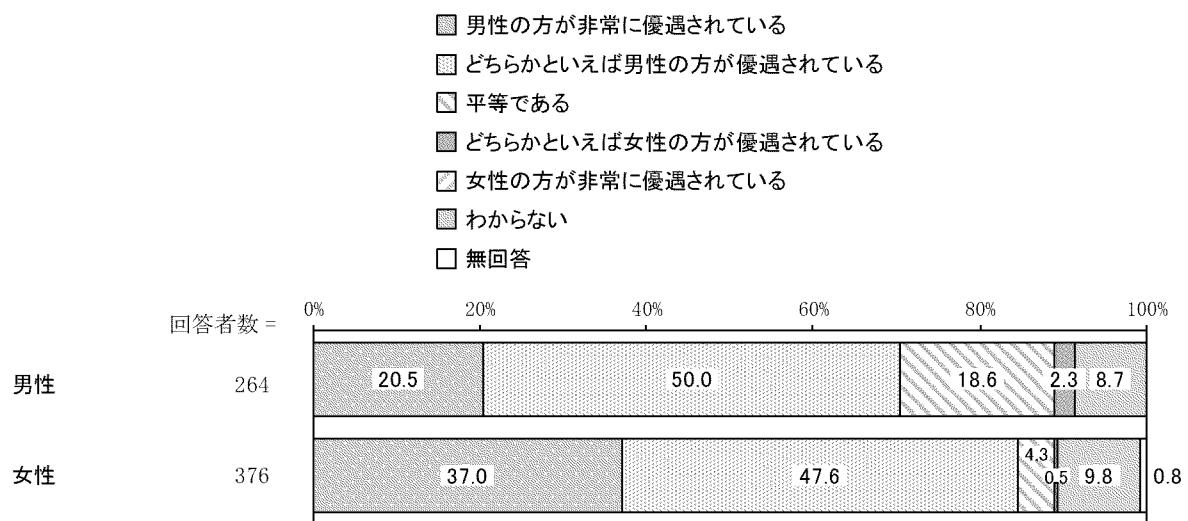
年齢別でみると、他に比べ、60代で“男性優遇”的割合が高くなっています。



G 政治の場

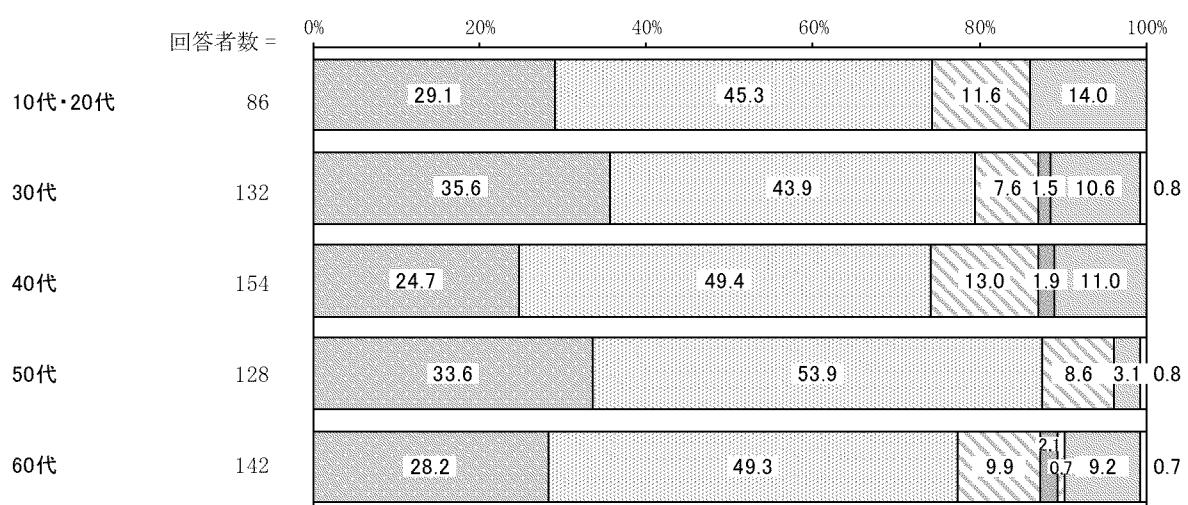
【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「平等である」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で“男性優遇”の割合が高くなっています。



【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、50代で“男性優遇”的割合が高くなっています。

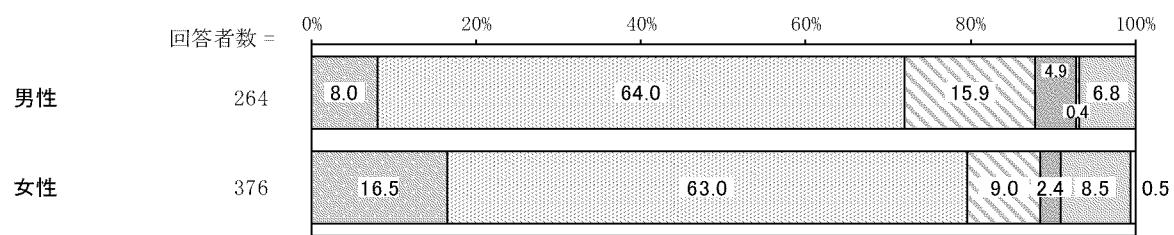


H 社会全体として

【性別】

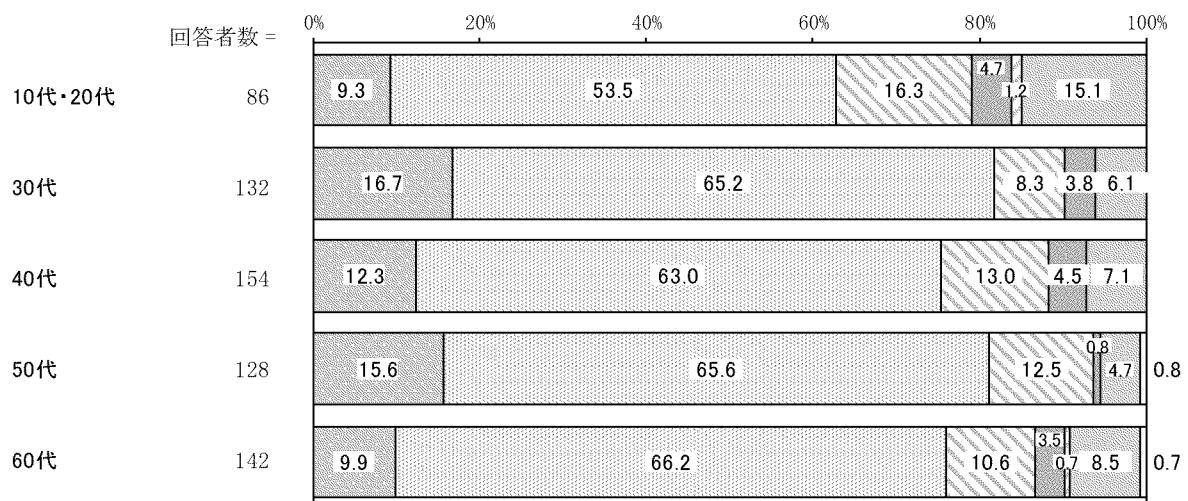
性別でみると、女性に比べ、男性で「平等である」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で“男性優遇”的割合が高くなっています。

- 男性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば男性の方が優遇されている
- 平等である
- どちらかといえば女性の方が優遇されている
- 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答



【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、30代、50代で“男性優遇”的割合が高くなっています。

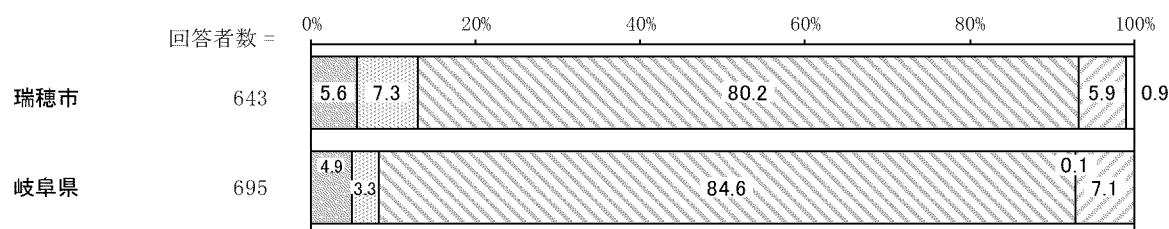


問3 「男は仕事、女は家庭」に代表されるように、性別によって男女の役割を決めるような考え方についてどのように思いますか。最も近い考え方の番号（1～5）1つに○を付けてください。

「男女とも仕事をし、家事・育児・介護の役割も分かれ合うのがよい」の割合が80.2%と最も高なっています。

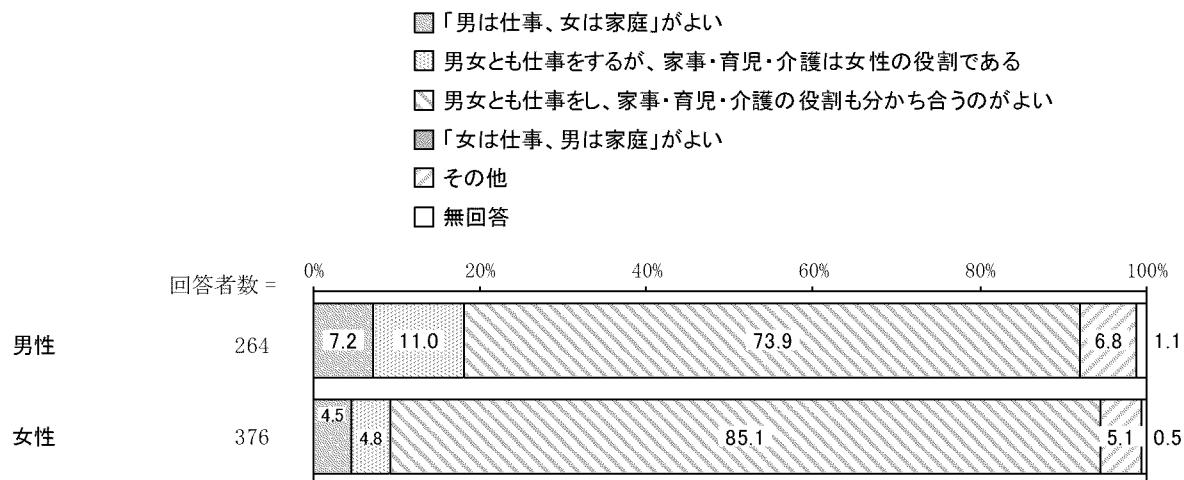
岐阜県と比較すると、大きな差異はみられません。

- 「男は仕事、女は家庭」がよい
- 男女とも仕事をするが、家事・育児・介護は女性の役割である
- 男女とも仕事をし、家事・育児・介護の役割も分かれ合うのがよい
- 「女は仕事、男は家庭」がよい
- その他
- 無回答



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性で「男女とも仕事をするが、家事・育児・介護は女性の役割である」の割合が高くなっています。一方、男性に比べ、女性で「男女とも仕事をし、家事・育児・介護の役割も分かれ合うのがよい」の割合が高くなっています。



【年齢別】

年齢別でみると、他に比べ、10代・20代、30代で「男女とも仕事をし、家事・育児・介護の役割も分かれ合うのがよい」の割合が、60代で「男女とも仕事をするが、家事・育児・介護は女性の役割である」の割合が高くなっています。

